

やまがた

議会だより

平成19年5月1日発行

16号

発行：山県市議会

〒501-2192 岐阜県山県市高木1000番地1

編集：議会報編集委員会

TEL.0581(22)6840 FAX.0581(22)6852

E-mail gikai@city.gifu-yamagata.lg.jp

C O N T E N T S

第1回定例会 2-5

ここが聞きたい「まちづくり」一般質問 6-8

編集後記 9



花咲きホールと図書館を結ぶ花咲き橋

第一回定例会 予算など五十二議案を可決

平成十九年第一回定例会を、三月二日から二十日までの十九日間の会期で行いました。専決処分二件・人事案件一件・条例二十一件・予算十件・補正予算七件・その他八件・意見書三件を、いずれも原案のとおり可決しました。

専決処分

▲損害賠償の額を定めることについての専決処分

自動車事故の損害賠償

▲山県市公共下水道事業枝線管渠第十一工区工事請負契約の変更の専決処分

契約金額を一億八千三百五十万四千三百円に変更

人事案件

▲人権擁護委員の推薦につき意見を求める

西深瀬 一〇四番地

尾関千代子

条例

▲山県市表彰条例の全部を改正する条例

各分野の功績顕著者を

対象

▲山県市部設置条例等の一部を改正する条例

組織改革に伴う改正

▲山県市職員定数条例の一部を改正する条例

部を改正する条例

洞田三八九番地五

桐山五十鈴

大桑二八二五番地一

西村純子

梅原一八〇番地

桐山綾子

地方自治法改正による会計管理者を職員定数の外に置く職員として追加

▲山県市非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

委員報酬を学識経験者として規定

▲山県市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づき国に準じた措置

▲山県市税条例の一部を改正する条例

軽自動車税の納期の変更

▲山県市国民健康保険税

例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い基礎課税額を五十六万円に改正

▲山県市公共料金支払基金条例

口座振替払により公共料金支払事務の合理化を図るため基金を設置

▲山県市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

入院医療費を対象年齢十二歳まで拡大

▲山県市出産祝金条例

一定の条件を満たす第三子以降の出産に十万円

の祝金

▲山県市老人福祉センター

の設置及び管理に関する

条例の一部を改正する条

例

毎週日曜日を休館日とする

▲山県市長寿者褒賞条例の

一部を改正する条例

満百歳になられた褒賞を
十万円に変更

▲山県市伊自良図書館の設

置に関する条例の一部を

改正する条例

山県市伊自良図書館を山

県市図書館に名称変更

▲山県市伊自良美術館の設

置に関する条例の一部を

改正する条例

山県市伊自良美術館を山

県市美術館に名称変更

▲山県市歴史民俗資料館

の設置に関する条例の

一部を改正する条例

山県市伊自良歴史民俗資
料館を山県市歴史民俗資料

館に名称変更し、他の資料
館を分室とする

▲山県市小口融資条例の一

部を改正する条例

特殊な事情を除き連帯保
証人等の必要を見直す

▲山県市道路占用料徴収条

例の一部を改正する条例

道路法施行令の一部改正
に伴い占用料の追加

▲山県市簡易水道給水条例

の一部を改正する条例

美山統合簡易水道を上水
道とするため削除

▲山県市議会議員及び山県

市長の選挙における自動

車の使用及びポスターの

作成の公営に関する条例

を廃止する条例

行財政改革の一環として

条例を廃止

▲山県市議会委員会条例の

一部を改正する条例

市の機構改革及び地方自
治法の一部改正に伴い改正

▲山県市議会会議規則の一

部を改正する規則

地方自治法の一部改正
に伴い改正

補正予算

▲平成十八年度山県市一般

会計補正予算（第五号）

●歳入歳出予算補正

歳入歳出予算の総額から
それぞれ八億二千五百六十

九万七千円を減額し、歳入
歳出予算の総額をそれぞれ

百二十七億五百十万五千元
とする

●繰越明許費

保険料徴収等システム改

修事業

公共林道開設事業（日永

林道）

美山中学校建設事業

●債務負担行為の補正

県議会議員選挙ポスター
掲示場撤去委託業務

市長選挙ポスター掲示場

設置・撤去委託業務

●地方債の補正

ふるさと林道緊急整備事

業・合併特例事業他

▲平成十八年度山県市国民
健康保険特別会計補正予

算（第二号）

●歳入歳出予算補正

歳入歳出予算の総額か
らそれぞれ二億千四百九

十二万七千円を減額し、
歳入歳出予算の総額をそ

れぞれ三十億二千四百七
十万円とする

●繰越明許費

国保保険者システム改修

▲平成十八年度山県市介護

保険特別会計補正予算

（第三号）

●歳入歳出予算補正

歳入歳出予算の総額にそ
れぞれ二百十九万七千円を
追加し、歳入歳出予算の総

額をそれぞれ十七億千九百八十九万千円とする

●繰越明許費

介護保険システム改修事業

▲平成十八年度山県市簡易

水道事業特別会計補正予

算(第一号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ十二万七千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ一億二千五百六十八万八千円とする

▲平成十八年度山県市公共

下水道事業特別会計補正

予算(第二号)

●歳入歳出予算補正

歳入歳出予算の総額からそれぞれ五億七千五百八十五万二千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ二十三億六千八百七十七万二千円とする

●債務負担行為の補正

処理場整備委託

●地方債の補正

公共下水道事業

▲平成十八年度山県市地域

情報化事業特別会計補正

予算(第四号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ千四百六十万三千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ二億三千百六十七万六千円とする

▲平成十八年度山県市水道

事業会計補正予算(第二

号)

業務の予定量・収益的収入及び支出の予定額・資本的収入及び支出の予定額の補正

予算

▲平成十九年度山県市一

般会計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ百十五億円とする

●債務負担行為等の定め

▲平成十九年度山県市国民

健康保険特別会計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ三十一億二千九百四十一万六千円とする

●一時借入金等の定め

▲平成十九年度山県市老人

保健特別会計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ二十九億六千九百九十六万五千円とする

●一時借入金等の定め

▲平成十九年度山県市介護

保険特別会計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ十七億六千二百万円とする

●一時借入金等の定め

▲平成十九年度山県市簡易

水道事業特別会計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ七千七百七十七万七千円とする

●一時借入金等の定め

▲平成十九年度山県市農

業集落排水事業特別会

計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億六千六百八十九万円とする

●一時借入金等の定め

▲平成十九年度山県市公共

下水道事業特別会計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ十五億千七百七十九千円とする

●債務負担行為等の定め

▲平成十九年度山県市高富

財産区特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ二百二十七万千円とする

▲平成十九年度山県市地域

情報化事業特別会計予算

●歳入歳出予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ二億八千万円とする

●一時借入金等の定め

▲平成十九年度山県市水道

事業会計予算

●収益的収入予定四億三千五百七十七万四千円・支出予定四億三千七十九万五千円

●資本的収入予定四千四百六十六万八千円・支出二億六千三十八万七千円（不足は減債積立金・過年度損益勘定留保資金で補填）

●一時借入金等の定め

その他

▲岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

市長 平野元

▲岐阜県市町村会館組合規約の変更

地方自治法の一部改正に

伴い会計管理者を置く

▲岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更

地方自治法の一部改正に伴い会計管理者を置く

▲岐北衛生施設利用組合規約の変更

地方自治法の一部改正に伴い会計管理者を置く

▲山県市公共下水道高富浄化センター（仮称）の建設

工事委託に関する協定の

変更

新単価への見直しと入札

差金の発生により減額

▲山県市過疎地域自立促進

計画の変更

計画の内容変更

▲市道路線の認定

市道の全路線の認定

▲市道路線の廃止

市道の全路線の廃止

意見書

▲トンネルじん肺根絶の抜本的な対策等を求める意見書

トンネル建設現場において適切な指導を行うとともに粉じん測定等の対策を求める

▲国民の安全・安心の願いに応える公共事業、木曽川上流河川事務所の執行体制等の拡充を求める意見書

国民生活最低限の維持、向上に係る防災・環境生活関連公共事業は国直轄で実施するよう求める

▲日豪EPA／FTA交渉に関する意見書

国内自給による食料安全保障の確保を基本に、農産物の重要品目を輸入関税撤廃から除外するよう求める



平成十九年
第一回
定例会

一般質問

五人の議員が市政を問う

ここが聞きたい『まちづくり』

問

新年度予算について

宮田軍作 議員

県は、十九年度において、ゼロ予算施策として二百五十事業を発表した。財政難の中でありながら、職員自らが頭と足と汗で稼ぐ事業、予算を使わず

住民サービスの向上に、知恵と工夫を出し合う事業であることが示されている。本市において、同様の事業がありますか。

答

ゼロ予算事業で経費の削減

林総務部長

本年度より健全な財政運営初年度と位置づけ積極的なゼロ予算事業を推進します。具体的には、ゴミ拾いや不法投棄監視のための環境パトロール、広報誌の仕分け及び配達業務、公共施設敷地内の草刈り、子育て支援のための緊急一時保育事業、

従来コンサル委託としていた各種業務書の作成、職員が講師となり地域に出向いて行う生涯学習まちづくり出前講座等々、職員自らが汗をかき、市民の皆様と一体となった協働によるまちづくりを進めていきたいと考えています。



問

子育て支援の拡充は

尾関律子 議員

二〇〇七年度に国は、子育て支援の予算を今年度の二倍以上計上します。本市においても事業の拡充ができるのではないのでしょうか。

一、妊婦健診の無料回数
の拡大

二、マタニティマークの活用

三、「ぎふっこカード」の活用
についての考えは。

答

支援体制の拡充に努めます

室戸保健福祉部長

妊婦健康診査事業を通じて子育て支援をするため妊婦健康診査の公費負担を現行の二回から三回に増やし、今後も岐阜県下の産婦人科での受診が可能となるよう県や県医師会等との協議のうえ、健康診査がスムーズに実施できるよう引き続き支援体制の拡充に努めます。

また、マタニティマークの普及を通じた妊婦にやさしい環境づくりの推進や県事業のぎふっこカードにつきましても積極的にその普及を推進して参ります。

問

国民健康保険証発行の改善を

中田静枝 議員

①市は二〇〇八年度から国保証の個人発行を行うとしていた。切り替え期日の予定は。

②それまでの間、遠隔地発行の準用で便宜を図ることができないのではないか。

③資格証発行は、子どもの福祉医療制度も使えず問題。

答

カード様式の被保険者証を交付

長屋市民環境部長

一人につき一枚のカード様式の被保険者証を平成二十年四月から交付します。

遠隔地保険証を準用して個人へ交付することは現制度ではできません。

福祉医療制度は、保険適用範囲内の自己負担額を助成するもので、資格証明書により十割負担さ

れた場合は適用されません。納税相談の上、分納される方については短期被保険者証の交付を行っています。



問

山県市の隠蔽体質や非公開体質について

寺町知正 議員

美山の市のゴミ関係施設で基準を超えるダイオキシンが検出され、伊自良で実質不法投棄状態の建築廃材のチップから重

金属が検出されたが、いずれも秘密にされた。情報公開も非公開体質。理由は。改善できるのか。

答

適切な情報公開の対応に努めます

平野市長

クリーンセンター敷地内より検出されたダイオキシン類は、既存施設の解体撤去時に汚染土壌の入れ替えと埋立て処分を行えばよいと判断し公表は行いませんでした。

建築廃材のチップについて破産管財人より鉛が環境基準を超えたとの連絡があり、市は追加調査

及び撤去と適切な管理を破産管財人をお願いしています。なお、市民の知るべき情報については、適切に対応します。

問

機能別団員制度の導入は

吉田茂広 議員

現在の消防団員は定数六百人に対して若干の減であると同っておりすが、山間部など一部の分団で団員確保が難しい状

況となっています。こうした状況を踏まえ、いわゆる機能別団員制度の導入に対してどのようにお考えですか。

答

一般団員確保を最優先に検討

高橋消防長

大災害に対しては、自主防災会と消防団が重要で国民保護も加わり多種多様な災害に対応できる体制を整える必要があります。そのため消防団組織を見直し、新たに女性隊を設けます。また、自主防災会の活動を積極的に支援し消防力の向上を図ります。機能別団員導

入については、各関係機関の協力を得ながら一般団員確保を最優先とし検討して行きたいと考えています。

編集後記

本市では、このたび岐阜県議会議員・市長・市議会議員補欠選挙が行われました。新しく選出された方には市民の立場に立った考えを基本理念に、地域の振興を目指して精一杯努めていたきたいと存じます。本市では今後も大事業が続ぎ、更に財政も硬直します。この財政難を乗り越えるには抜本的な行政改革は避けて通れません。

常に危機意識を持ち続け、住みやすく活力ある地域づくりに頑張ることが私たちの責務でもありますので、今後とも温かいご支援をお願いします。

文責 田垣隆司

編集委員

河口國昭・宮田軍作
田垣隆司・久保田均